

銅 鐸 研 究 会

91
回「銅鐸埋納場所の意味について考える
—大岩山、銅鐸の谷—」

講師 禰宜田 佳男 氏

大阪府立弥生文化博物館 館長

イラスト元画：安芸 早穂子 氏

銅鐸博物館では、「銅鐸研究会」を主催し、銅鐸発見の最新情報や研究成果をお話させていただいております。

今回は、銅鐸埋納場所の意味について、最新の研究成果を紹介いただきます。

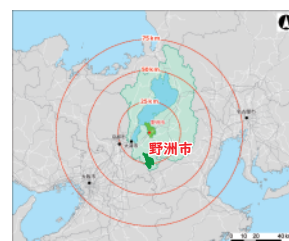
2025

8 月 30 日 土 14:00 ~ 16:00

定員 先着 120 名（当日受付）

会場 野洲市歴史民俗博物館
1階 研修室

費用 無料（要入館料）

入館料
(常設展も含む)

区分	大人	高・大生	小・中学生
個人	300 円	150 円	100 円
団体 (有料 20 名以上)	250 円	100 円	50 円
野洲市民 (市民であることを証明書要)	無料	無料	無料
当館友の会	無料	無料	無料

※障害者手帳等の交付を受けている方及びその付き添いの方（1名まで）は無料
※団体は事前申し込みが必要

Dotaku Museum
野洲市歴史民俗博物館（銅鐸博物館）

〒523-2315 滋賀県野洲市辻町 57 番地 | Tel:077-587-4410

●開館時間 / 9:00 ~ 17:00 (入館は午後 16:30 分まで)

●休館日 / 毎週月曜日（祝日の場合は開館）、祝日の翌日、臨時休館（7月15日（火）～17日（木）） 検索 銅鐸博物館



常設展示 (1F)

銅鐸の謎

- ・映像
「銅鐸発見のてんまつ」
- ・銅鐸の誕生
- ・銅鐸の造り方
- ・銅鐸の絵



常設展示 (1F)

大岩山銅鐸

- ・野洲市大岩山出土銅鐸
- ・100年前の大発見
- ・昭和の大発見
- ・滋賀県の銅鐸



夏期テーマ展 竹工芸作家 杉田静山の世界 —美へのまなざし—

7月18日(金) ~ 9月28日(日)

日本を代表する竹工芸作家である、故杉田静山(じょうざん・1932~2017)氏。昨年度にご遺族より当館に寄贈いただいた同氏作品を紹介します。

秋期企画展

野洲川下流域の暮らしの変貌 —発掘調査にみる古代・中世—

10月4日(土) ~ 11月24日(月)

本企画展では、これまで50年におよび野洲市が取り組んできた発掘調査で明らかになった主要な成果を、発掘された出土文化財と画像記録等で紹介します。

図録や研究紀要も販売しています



- ・大岩山銅鐸の形成
- ・四面の鏡
- ・大岩山銅鐸図録
など

弥生の森歴史公園



◀ 竪穴住居



▲ 古代米栽培
(5月~10月)



◀ 古代のハス 大賀ハス
(6月中旬~7月中旬)



写真スポット (入口エントランス)

📷一緒に撮影してみませんか?



写真撮影



弥生人に変身



銅鐸を鳴らしてみよう

◀ 野洲市観光 PR キャラクターのドウタクくん

体験学習 (弥生の森体験工房)

土・日・祝日、夏休み(7月19日(土)~8月31日(日))
(平日の開催について、10名以上の場合は要相談)



受付時間 9:00 ~ 15:00

小学生~

- ・まが玉づくり(700円・約60分)
- ・土器・埴輪づくり(1,200円・約60分) など

幼児~

- ・弥生陶板(600円・約30分)
- ・プラパン(300円・約30分) など

Dotaku Museum 野洲市歴史民俗博物館 (銅鐸博物館)



公共交通機関



自家用車

JR 野洲駅

近江バス
西ゲート線

徒歩約35分

近江バス
野洲アウトレット線
野洲村田線

辻町バス停
徒歩約5分

銅鐸博物館前バス停
徒歩約1分

野洲市歴史民俗博物館

名神高速自動車道(栗東IC・竜王IC)から
国道8号線経由約20分

無料駐車場完備。施設駐車場の数には限りがあります。

アクセス

